

市長記者会見

期 日 令和6年4月18日（木）
時 間 午前10時～
場 所 対策室

発表内容

- 1 第1回液状化等に関する説明会の開催について
(まちづくり推進課)
- 2 新潟駅万代広場の今後の整備等について (都市政策部)
- 3 にいがたまちあそび学校「KAIKOU!」について
(都市政策部)
- 4 「日と山浜魅力創出事業～ハマベリング!!!～」
グランドオープンについて (中央区地域課)
- 5 お米（資源米）を使用した指定ごみ袋の販売について
(循環社会推進課)



第1回 液状化等に関する説明会 の開催について

1 概要

令和6年能登半島地震により被災された皆様の1日も早い生活再建に向け、地震に伴う被災の概況、建物の被害に対する復旧方法、各種支援制度などについて、説明会を開催します。また、説明会終了後、支援制度などに関する相談ブースを設けます。

2 説明会の会場・日時 要予約・先着順

	会場	日時	予約受付期間
西区	黒崎市民会館 1階・ホール	4月27日(土) 10:00~10:45	4月10日(水) ~4月23日(火)
	西新潟市民会館 2階・多目的ホール	4月30日(火) 18:30~19:15	同上
江南区	曾野木地区公民館 3階・ホール	5月17日(金) 18:30~19:15	4月24日(水) ~5月10日(金)

・予約電話番号 新潟市役所コールセンター TEL 025-243-4894
定員に達し次第、予約受付終了

3 内容

○説明者 新潟市・地盤工学会北陸支部・新潟県建築士会

○説明内容

- 1 地震に伴う被災の概況 2 建物の被害に対する復旧方法 3 支援制度の概要
4 液状化対策について 5 道路、下水道の復旧の見通し

(説明会終了後)

相談ブース(70分程度) 要予約・先着順

- ①住宅修繕・建替 ②家屋の解体・撤去 ③地盤・擁壁
④私道の復旧支援 ⑤り災証明書 ⑥生活再建支援金

【問い合わせ先】

新潟市 都市政策部 まちづくり推進課長 高島
電話 025-226-2703

第1回 液状化等に関する説明会のご案内

～ 終了後、相談ブースを設けます ～

能登半島地震により被災された皆様の1日も早い生活再建に向け、地震に伴う被災の概況、建物の被害に対する復旧方法、各種支援制度などについて、説明会を開催します。また、説明会終了後、支援制度などに関する相談ブースを設けますので予約時にお申し込みください。

会場・日時 両会場とも同じ説明内容となります

(1) 【黒埼市民会館】 1階・ホール 定員200人

4月27日(土)10時～10時45分【受付開始:9時30分～】

(2) 【西新潟市民会館】 2階・多目的ホール 定員200人

4月30日(火)18時30分～19時15分【受付開始:18時～】

駐車場の台数に限りがあります。乗り合わせや公共交通機関の利用のご協力をお願いします。

説明会 要予約・先着順

説明会と同じ内容の動画や当日の配布資料は、**4月27日(土)**に市HPで掲載予定

○説明者 新潟市・地盤工学会北陸支部・新潟県建築士会

○説明内容

- 1 地震に伴う被災の概況 2 建物の被害に対する復旧方法 3 支援制度の概要
4 液状化対策について 5 道路、下水道の復旧の見通し

[終了後] 相談を事前予約された方 各会場定員40組程度(要予約・先着順)

相談ブース 70分程度 <黒埼:10時50分～12時 西新潟:19時20分～20時30分>

- ①住宅修繕・建替 ②家屋の解体・撤去 ③地盤・擁壁
④私道の復旧支援 ⑤り災証明書 ⑥生活再建支援金

相談のみ
申請受付や証明書の交付
はできません

相談時間は**1組20分**までとさせていただきます。なお、上記①～⑥の相談・申請等は被災相談窓口などで随時お受けしています。詳しくは「災害対策本部からの大切なお知らせVol.5」をご覧ください。

予約電話番号

新潟市役所コールセンター
8時～21時まで(年中無休)



025-243-4894

- 氏名、電話番号、参加会場をお伝えください
- 相談を申し込みされる方は、相談したい内容【①～⑥から1項目】をお伝えください

予約受付期間
(先着順)

4月10日(水)8時～4月23日(火)21時

定員に達し次第、予約受付を終了します

第1回 液状化等に関する説明会のご案内

～ 終了後、相談ブースを設けます ～

能登半島地震により被災された皆様の1日も早い生活再建に向け、地震に伴う被災の概況、建物の被害に対する復旧方法、各種支援制度などについて、説明会を開催します。また、説明会終了後、支援制度などに関する相談ブースを設けますので予約時にお申し込みください。

会場・日時 西区会場と同じ説明内容となります

曾野木地区公民館 3階・ホール 定員100人

5月17日(金)18時30分～19時15分【受付開始:18時～】

駐車場の台数に限りがあります。乗り合わせや公共交通機関の利用のご協力をお願いします。

説明会 要予約・先着順

説明会と同じ内容の動画や当日の配布資料は、**4月27日(土)**に市HPで掲載予定

○説明者 新潟市・地盤工学会北陸支部・新潟県建築士会

○説明内容

- 1 地震に伴う被災の概況 2 建物の被害に対する復旧方法 3 支援制度の概要
4 液状化対策について 5 道路、下水道の復旧の見通し

【終了後】相談を事前予約された方 定員30組程度(要予約・先着順)

相談ブース 19時20分～20時30分(70分程度)

- ①住宅修繕・建替 ②家屋の解体・撤去 ③地盤・擁壁
④私道の復旧支援 ⑤り災証明書 ⑥生活再建支援金

相談のみ
申請受付や証明書の交付
はできません

相談時間は**1組20分**までとさせていただきます。なお、上記①～⑥の相談・申請等は被災相談窓口などで随時お受けしています。詳しくは「災害対策本部からの大切なお知らせVol.5」をご覧ください。

予約電話番号

新潟市役所コールセンター
8時～21時まで(年中無休)



025-243-4894

● **氏名、電話番号**をお伝えください

● 相談を申し込みされる方は、**相談したい内容【①～⑥から1項目】**をお伝えください

予約受付期間
(先着順)

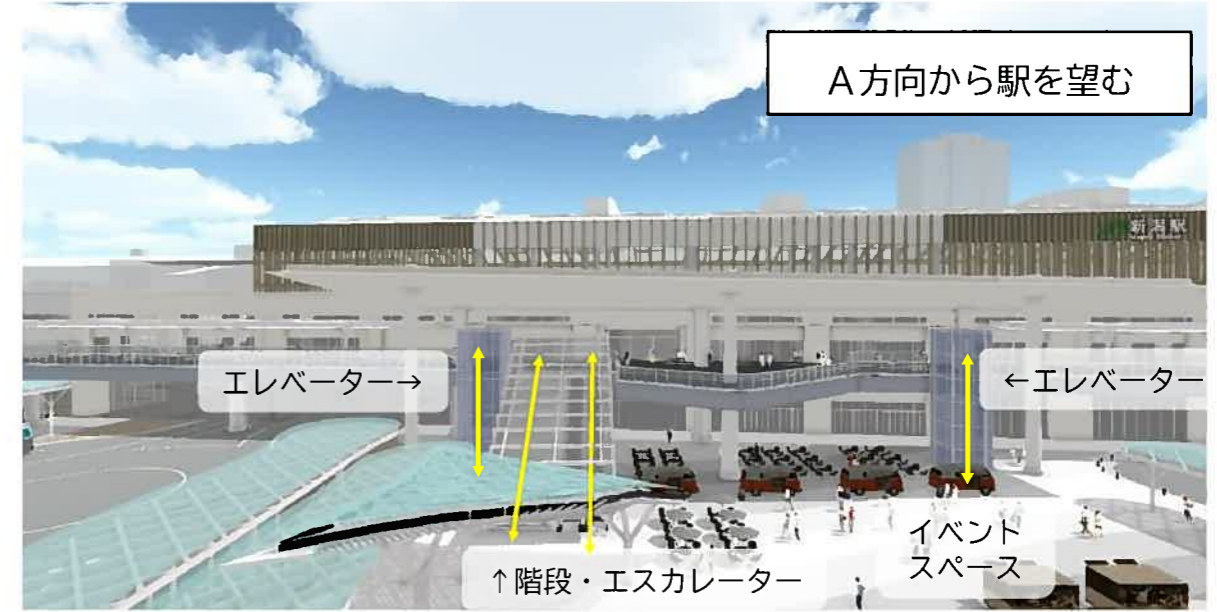
4月24日(水)8時～5月10日(金)21時

定員に達し次第、予約受付を終了します



人・交通・自然が気持ちよく循環する都市の庭

- ▷ 新潟の陸の玄関口として、鉄道とバスなどをシームレスに結節
- ▷ 緑あふれ、人々が憩い集うことができる里山をイメージした空間を創出
- ▷ “新潟らしさ”として大河や潟をガラスルーフ（屋根）で表現



◆里山をイメージした空間



【お問い合わせ先】
新潟駅周辺整備事務所長
清水
☎025-245-1251
(直通)



新潟の都心エリア“にいがた2km”で若い世代が学び交流する にいがたまちあそび学校「KAIKOU！」が始動！

令和6年5月から、にいがたまちあそび学校「KAIKOU！（カイコウ）」が始まります。

新潟の都心エリア“にいがた2km”で、まちを知り/学び/体験する＝まちあそびを通して、若い世代が肩書きにとらわれず、出会い、つながる場を創出します。本プロジェクトは、地域をあげて若者を応援すべく、企業の協賛金と市の負担金により運営されます。企業協賛は現在、絶賛募集中です。

KAIKOU！のスタートを記念し、オープニングイベントとして下記の通り「KAIKOU！セッション2024春」を実施します。

つきましては、広報活動にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

■KAIKOU！概要（詳細は別紙参照）

- ・主催：KAIKOU！実行委員会（新潟市、新潟商工会議所、（株）新潟日报社）
- ・企画運営：若手運営メンバー6名
- ・場所：にいがた2kmエリア（コミュニティスペースなど）
- ・対象者：まちや人とつながりたい若者
- ・講座内容：まちなかコミュニティ菜園、コミュニケーション学、まちあるき、新潟カルチャー学、新潟スタートアップ学など（いずれも検討中のもの）

※オープニングイベントの取材は、裏面「取材申込書」によりお申し込みください。

■オープニングイベント「KAIKOU！セッション2024春」（詳細は別紙参照）

- ・日時：令和6年5月18日（土）14:00～16:00
- ・会場：旧第四銀行住吉町支店（みなとぴあ敷地内）
- ・出席者：新潟市長、KAIKOU！実行委員会
若手運営メンバー、イベント参加者
- ・対象：15歳～39歳の方
- ・開講式典：市長のKAIKOU!宣言と挨拶、鏡開き



KAIKOU! HP

【問い合わせ】

新潟市都市政策部 担当：稲葉・寺澤

電話：025-226-2716（直通）

メール：niigata2km@city.niigata.lg.jp



新潟市都市政策部 行き（担当：稲葉・寺澤）
メール：niigata2km@city.niigata.lg.jp
FAX：025-229-5150

オープニングイベント「KAIKOU！セッション2024春」 取材申込書

貴社名	
人数	
代表者	
連絡先	

令和6年5月16日（木）までに、メール又はFAXにより新潟市都市政策部宛てに送付してください。

【取材先等】

- 日時：令和6年5月18日（土）午後14：00～14：20（予定）
- 場所：みなとぴあ前芝生広場（雨天時：旧第四銀行住吉町支店）

【取材における留意事項】

- 取材の際は、必ず自社腕章を着用してください。
- 取材にあたっては現場担当者の指示・誘導に従ってください。

まちあそび学校KAIKOU!がはじまります

にいがたまちあそび学校KAIKOU!では、新潟市の若者が、まちなかで、学びと遊びを楽しめる講座を年間14回予定しています。6人のコミュニケーターが提案する講座は、新潟駅・万代・万代島・古町で活動する彼ららしく、まちと人、風土、歴史、体験など新潟都心のまちあそびを全力で楽しめるものばかり。これから新潟を知る人も、もうすでに楽しんでいる人も、肩書きにかかわらず、同じ興味の講座の中で、一緒にあそびましょう！

KAIKOU!には、6つの意味があります



1. 開校 学びの場をひらく
2. 邂逅 思いがけなく出会う、再会する、巡り合う
3. 開口 話したり笑ったり、外に向かって口をひらく
4. 回航 船を目的地に向かわせる
5. 偕行 連れ立って、みんなで行く
6. 開港 みなとまち、新潟

若手運営メンバー(コミュニケーター)

コミュニケーターは、〇〇と人をつなぐ役、コミュニケーションを円滑に進める人。都心エリアで活躍する6名がそれぞれの強みを生かした講座を企画し、まちあそびを全力で伴走します。



齋藤 華

株式会社DERTA
コミュニティマネージャー

原田 智子

株式会社リビタ
ローカルコーディネーター

後藤 寛勝

Flags Niigata代表



金澤 李花子

上古町SAN副館長



木村 有希

新潟マイプロ事務局



阿部 瑞姫

株式会社イードア
NIINOメンバー

講座について

講座は、にいがた2kmをフィールドにして、年間14回開催されます。5月と3月にはKAIKOU!セッションを行い、参加者同士の交流を促します。全ての講座を受けるもよし。1講座ごとイベント感覚で気になる講座を申込みことができます。入学金はかかりません。

- 参加対象者 まちや人とつながりたい若者
- 会場 にいがた2kmエリアの様々な会場
- 定員 各回20名~30名を予定
- 参加費 1,000円前後(講座により変動)



KAIKOU! HP



KAIKOU! SESSION

2024 春

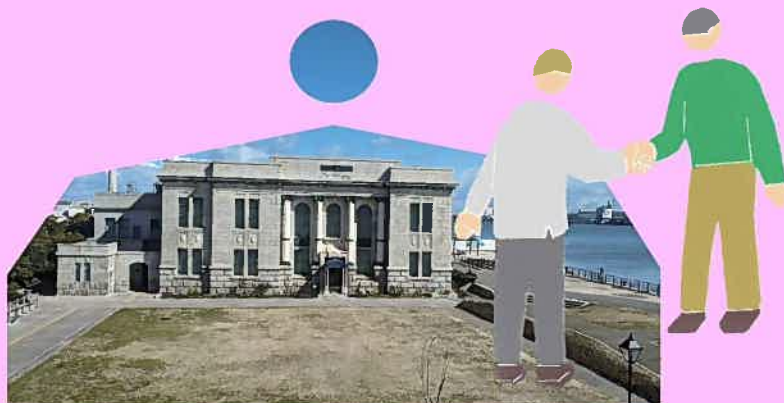
令和6年5月、にいがたまちあそび学校KAIKOU!がはじまります。

開講を記念してオープニングイベントを開催します。

まちなかで活躍するコミュニケーターを中心に、KAIKOU!とはなんなのか？

これからどんなことがはじまるのかを発表。

まちを知りたい方、知り合いを作りたい方、KAIKOU!が気になるという方、
ぜひご参加ください。



5.18 (土) 14:00-16:00

事前申込/入場無料・ワンドリンク制

@旧第四銀行住吉町支店 (みなとびあ向かい) *無料駐車場あり

当日の流れ(予定)

- 14:00 開会 導入トーク
- 14:10 KAIKOU!宣言と挨拶(新潟市長)
鏡開き(コメント|実行委員、コミュニケーター)
ふるまい酒の配布
- 14:30 KAIKOU!説明会
- 14:50 記念撮影(晴天・外/雨天・室内)
- 15:05 KAIKOU!セッションワークショップ
「まち」「遊び」をテーマに議論
- 15:45 感想シェアなど
- 15:55 終了の挨拶
- 16:00 閉会
- 16:15 希望者で交流会(会場は同じ)

[備考]

- 15歳~39歳の方が対象です
- 参加者は事前申込
- 会場内にて軽食の提供予定
- 当日取材が入ります

詳細・お申込みはこちら



ハマベリング!!!

オープニングイベント

OPENING EVENT

4月27日(土)開催!



県内初!

海が見渡せる
ふわふわドーム

西海岸公園に 新しい遊具が誕生!

※写真はイメージです

キッチンカー・マルシェ
他にも企画が盛りだくさん!

4月27日(土)
10:00~ セレモニー
11:00~ キッチンカー
マルシェ
アクティビティ



詳細はこちらから

場所はこちら! 新潟市中央区西海岸公園
(日和山小学校裏手)



海が見え
きれいな公園!

Access アクセス

- ※日和山浜付近駐車場 (無料)
海岸線沿い駐車場: 計160台 / 西海岸公園内駐車場: 80台
- ※バス (片道260円)
 - ・JR新潟駅より八千代橋経由入舟営業所行きバスで20分
「横七番町2丁目」下車、徒歩で10分
 - ・古町より「しも町循環バスにこここ号」で14分
「四ツ屋町2丁目」下車、徒歩で4分



ハマベリング!!!とは...?

「しもまち地域」の活性化のため、地域資源を活用した環境整備やイベントを行い、魅力や賑わいを創出する取り組みです。

お問い合わせ

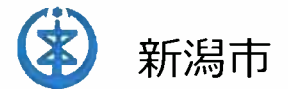
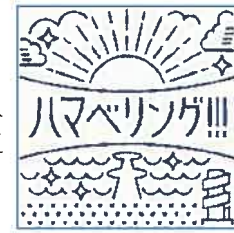
- * イベントに関すること
新潟市中央区役所地域課 Tel.025-223-7023
- * 公園に関すること
新潟市中央区役所建設課 Tel.025-223-7431



一令和6年度 日高山浜魅力創出事業～ハマベリング!!!～の取組概要一

「しもまち地域」の人口減少と高齢化を改善するため、令和5年度から、特に若い世代の交流人口・関係人口の創出から移住・定住につなげることを目指して、良好な自然環境に恵まれた日高山浜を活用し、多様な主体が協働・連携しながら、「ハマベリング!!!」として様々な取組を行っています。

令和6年度は、令和5年度の実施内容による課題等を踏まえ、より効果的な取組となるよう努めます。



令和6年4月18日
新潟市記者発表資料

浜辺・近接公園の賑わい・魅力創出

浜辺・近接公園を活用したイベントの実施等
(暑さを避けた時間帯、時期に実施)



ハマベリング!!!ネットワークの深化

多様な主体によるネットワークをさらに深化



地域への愛着の醸成



日高山小児童が海洋ゴミでアート作品作成、乗船体験等

若い世代との協働・関係人口の創出

○大学生によるまち歩きコース・フリーペーパーづくり等



○県外学生が「しもまち地域」に滞在しながら体験活動

インクルーシブな地域づくり

○浜辺のバリアフリー化に向けた整備等



○浜辺や近接公園で障がい者アート展の開催等



○浜辺のバリアフリー実証

戦略的情報発信の推進



民間事業者のノウハウを活用した特に県外に向けた効果的な情報発信

【お問い合わせ先】
新潟市中央区役所地域課 課長 佐藤
☎025-223-7023 (直通)

～お米（資源米）を使用した指定ごみ袋の販売について～

取組趣旨

本市は、2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指し、カーボンニュートラルであるバイオマスプラスチックの利用を推進しています。

今年度、全国で初めて「市内産のお米を原料にしたバイオマスプラスチック製の指定ごみ袋」を販売開始します。

ごみ袋を通じて、環境問題やプラスチック削減についての意識醸成を図っていきます。

取組内容

●お米（資源米[※]）の生産 ※非食用米

新潟市内でお米のバイオプラスチック用の資源米を生産（2法人）

- ・農地所有適格法人 株式会社やまがら（西蒲区）
- ・農事組合法人 あけぼのクラブ（江南区）

●新潟市内の資源米を使った「指定ごみ袋」導入

生産した資源米を使った「指定ごみ袋（20ℓ・小）」導入

- ・令和5年度内に500万枚製造（低密度バイオポリエチレン、新潟市産の米10%配合）

取組のポイント

- 市内で生産されたお米を原料とした指定ごみ袋を導入することは全国初の取り組み
- 従来のごみ袋と比較して、焼却時のCO₂排出を10%抑制

= 「田園型環境都市にいがた」「ゼロカーボンシティ」のPR

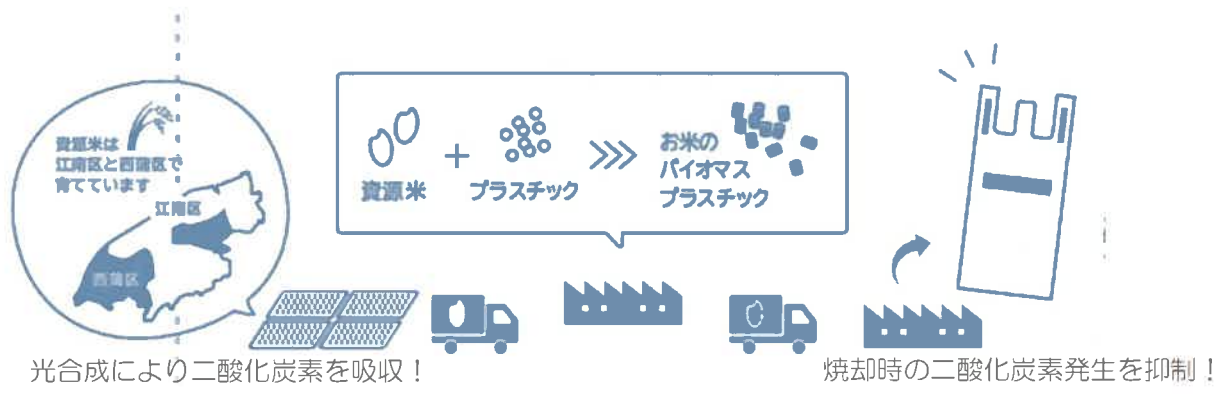
地球温暖化対策・環境行動の促進

【お問い合わせ先】新潟市循環社会推進課長 堀内

電話：025-226-1384（直通）

ごみ袋ができるまで

西蒲区と江南区で育てた「お米（資源米）」が、工場でお米のプラスチック「ライスレジン®」になり、それを原料とした「新潟市の家庭用ごみ袋」に生まれ変わります。



市民のみなさんがこのライスレジン製ごみ袋を使う事によって、これまでより「二酸化炭素の排出を10%抑制」することができます。

新しいごみ袋のデザイン



← 持ち手部分に稲穂をデザイン

← お米のごみ袋に変わる理由や効果

← 取組みに賛同する企業名（ロゴ）

← 「バイオマスマーク」・「ライスレジンマーク」